

2021年 秋の特別展

「細雪」

オマージュ

日常への憧憬

2021年9月11日(土)～12月5日(日)

谷崎潤一郎の代表作「細雪」。

そこで描かれるのは、昭和10年代の阪神間に生きる市民の、平穏で豊かで美しい日常である。

谷崎一家の生活でもあったその暮らし、

この上もなく細やかに描き込まれていくそのおだやかな日々の、何と美しく愛おしいことか。

文豪がこよなく愛し至高の筆致で書き留めた、

失われゆく生活世界を味わう。

秋の特別展 展示資料紹介



「細雪」のヒロインのモデル・重子が愛用した羽織

「細雪」のヒロインで、見合いをくり返す雪子。そのモデルだった重子(谷崎夫人松子の妹)も、同じ幾度も見合いを経た後、これも作品と同じく1941(昭和16)年の春に嫁いでいる。そんな重子が、平安神宮の花見に着た愛用の羽織である。

秋の特別展 関連講座

学芸員が語る秋の特別展 「細雪」日常への憧憬

オマージュ

谷崎の代表作「細雪」に描かれる、おだやかで愛おしい日々の暮らし。それは、1936(昭和11)年秋から4年半にわたる、谷崎一家の日常の記録でもありました。当時の時代背景をも絡めながら、名作の作品世界をご案内します。

- 日 時/10月24日(日) 午後2時～3時
 - 場 所/当館講義室
 - 定 員/20人(要予約)
 - 持ち物/筆記用具
- ※入館料のみで受講いただけます。



「細雪」初版本
(昭和21～23年、中央公論社)

予告

「細雪」上映会

— 京マチ子・山本富士子出演 —

★10月1日よりチケット販売を開始します。

※詳しくは谷崎記念館にお問合せもしくはHPをご覧ください。

旧家の美しい四姉妹の日常を、原作の舞台である芦屋で長期ロケして描き出した昭和の情緒あふれる名画です。古き良き芦屋の懐かしい風景に浸ってみませんか。

- 日 時/11月23日(火祝)
①10:30～12:15 ②13:30～15:15
- 会 場/芦屋ルナ・ホール 兵庫県芦屋市業平町8の24
- 定 員/各回300人
- 入場料/800円(前売り700円)



「細雪」105分 カラー/ワイド ©1959 角川映画

ロビーパネル展

「細雪」あの人・その場所

「細雪」には、谷崎作品には珍しく多くの人物が登場します。そんな名作を彩る人々のモデルたちを中心に、写真パネルで紹介いたします。

- 会 期/9月11日(土)～11月14日(日)
- ※入館料のみで観覧いただけます。



「細雪」のモデルたち

芦屋市谷崎潤一郎記念館

Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature, Ashiya

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12番15号 TEL.0797(23)5852 FAX.0797(38)3244
E-mail : ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp ホームページ : <https://www.tanizakikan.com>